

令和6年2月1日(木)

4年1組 高橋 陽音

# お月見について

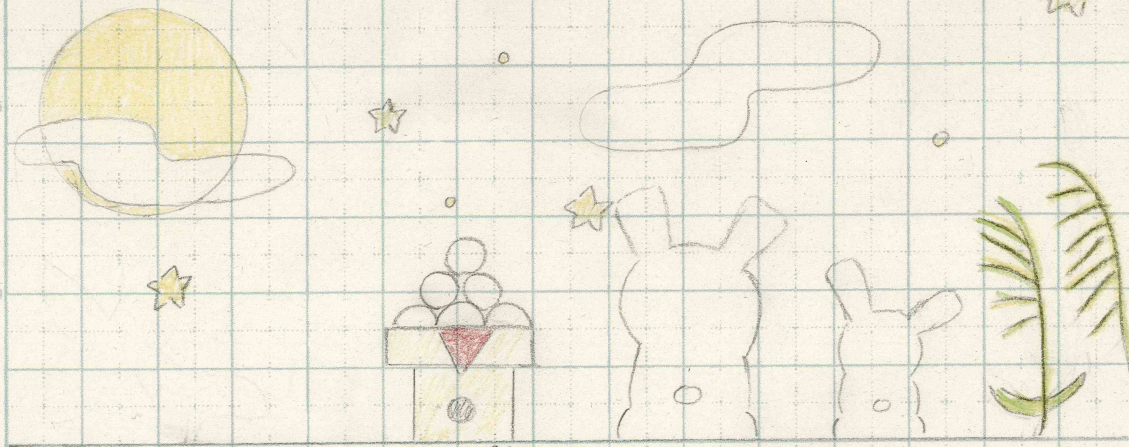


お月見ってどんなことをするの？  
 日本古来より続く月を愛する風習  
 「お月見」は、十五夜である中秋  
 の名月に、収穫の喜びを人々と分か  
 ち合うものとされています。そ  
 の習慣にはススキを飾ったりお月  
 見団子を食べたり、旬の収穫物を  
 お供えをするなどあり、現代でも  
 続いています。

お月見にだんごを食べるのはなぜ？  
 月でうさぎが食べ物に困らないた  
 めという説や老人への食べ物を準  
 備するためという説が伝わって  
 います。そのほか、かぐや姫の物  
 の元となっていていられる中  
 国の伝説の中でうさぎ月で薬草を  
 ついていたことが、日本に伝わる

際に餅をつくうさぎに変わったの  
ではないかとも言われています。

お月見にはどんな食べ物を食べる  
 お月見は一年の中で最も美しい月  
 を見て楽しむことと、秋の収穫を  
 感謝する風習が二緒にな、た行事  
 です。そのため、お月見では里  
 がほちや、なす、さつまいも、栗  
 柿など秋に収穫できる野菜や果物  
 をお供えします。



わたしはお月見についてしらべま  
 した。お月見のことをしらべてい  
 るいろいろなことをしりました。なの  
 で、お月見についてこれかちもも  
 と知りたいです。